

地產地消推進課

地産地消推進課の取組

持続可能な東京の農林水産業の推進を支援

消費者目線の継続的な情報発信

認証支援係

- 農林水産物認証取得支援事業（農・林・水）
- 東京都GAP推進事業（認証）

地産地消 食育係

- 東京都GAP推進事業（PR・販路拡大）
- 広域食育推進民間活動支援
- 都民交流事業（都民と進める食と農の体験事業）
- 農林水産業の普及啓発

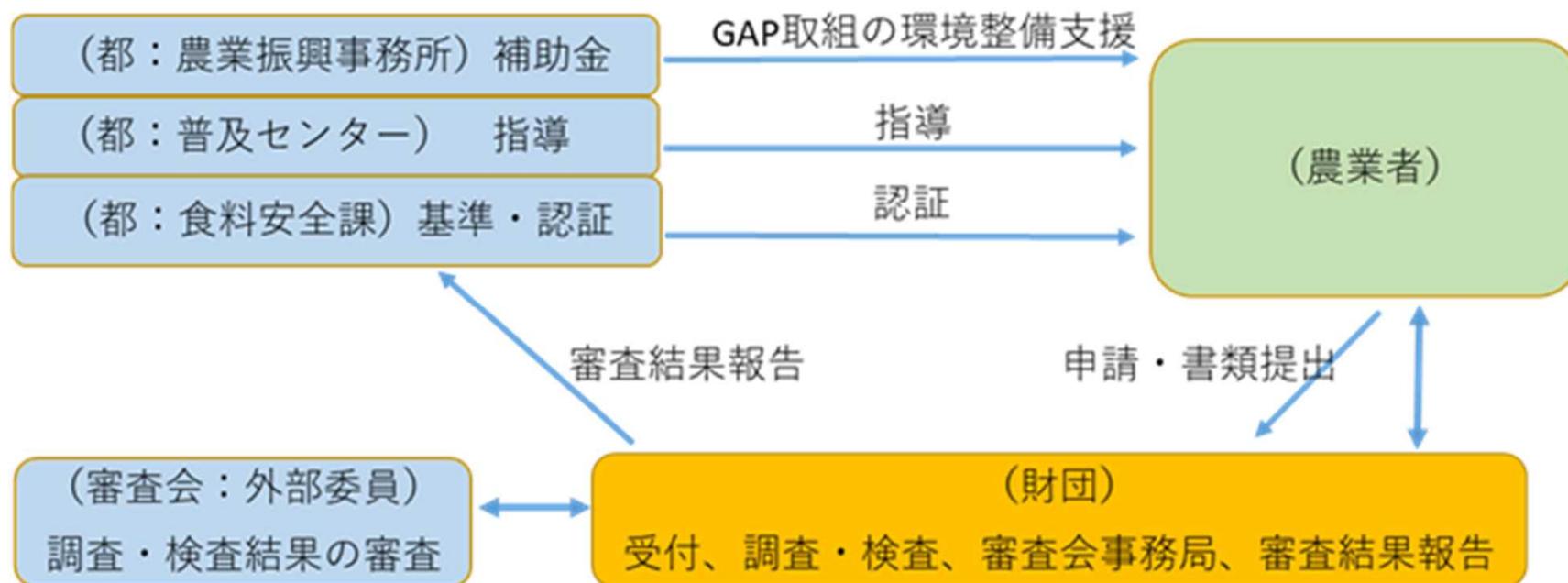
農林水産物認証取得支援事業

- ・東京2020大会での都内産農産物、多摩産材、都内産水産物の提供に向け認証取得を支援
- ・認証の維持更新審査費用等を補助（補助率10/10）

	農産物	木材	水産物
東京2020大会調達コード	食の安全安心・環境保全・労働安全・人権・福祉等において、持続可能性に配慮		
補助対象認証	JGAP ASIAGAP GLOBALG.A.P.	SGEC FSC PEFC	MEL MSC
2016年時点認証数	0（都内農家）	1（多摩産材）	0（都漁連）
2021年時点認証数	65	29	10

東京都GAP推進事業（認証）

- ・都市農業の特徴を加味した「東京都GAP認証制度」推進
- ・食品安全や環境等に配慮した持続可能な東京農業の実現を目指す
- ・財団が受付から調査検査・審査会事務局までを一元的に担い、農業者の利便性を高める
- ・毎年、研修会を実施し、認証取得者の技術の維持向上に活用



東京都GAP認証制度（東京都知事が認証）

- 「国ガイドライン」の取組項目をすべて網羅
- 都市農業の特徴である多面的機能の発揮や、周辺環境への配慮等の項目を追加
- 国際認証（GLOBALG.A.P.等）で必要な取組項目のうち都に不要な項目は省略（農薬散布の作業委託先の監視、強制労働の禁止など）

「国ガイドライン」の取組項目

食品安全

30項目

- 農場環境の確認と衛生管理
- 農薬使用時の表示内容の確認
- 作業員等への衛生管理 等

環境保全

30項目

- 化学農薬を減らす防除技術
- 施肥基準に即した肥料の施用
- 廃棄物の適切な管理 等

労働安全

20項目

- 危険な作業の把握
- 機械等の安全装備の確認
- 農薬、燃料等の適切な管理 等

東京都独自の取組項目

○都市農業に関する項目

◀ 必須 ▶

- 周辺や道路へ土砂や排水の流出防止
- 農作業時の騒音、土埃に配慮

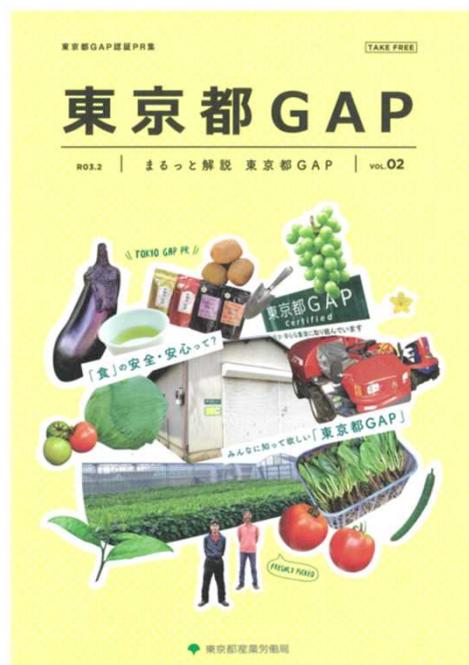
◀ 推奨 ▶

- 災害地に避難場所や井戸水の提供
- 地域住民との交流や食育への貢献

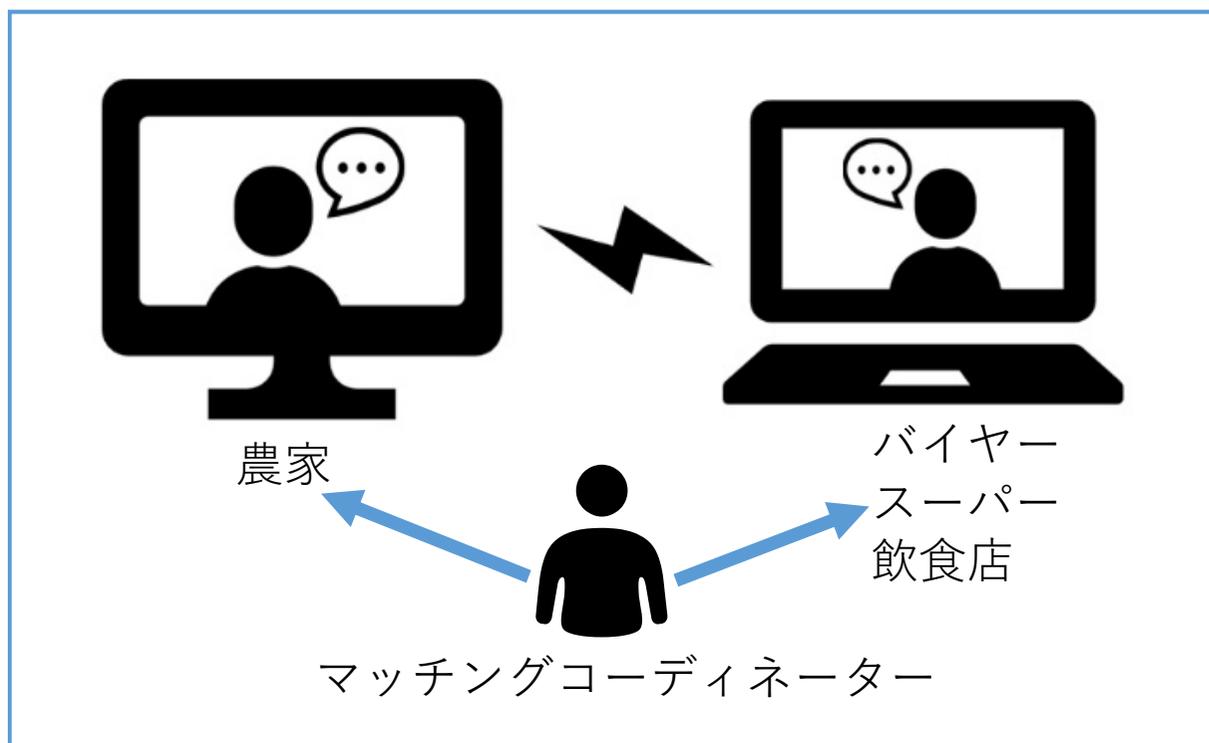


東京都GAP推進事業（PR・販路拡大）

- ・ 東京都GAP認証農家をPRし、消費者や流通業者の認知度を高める。
- ・ 東京都GAP認証農家と流通業者とのオンライン商談会
- ・ 都内小売店等での「東京都GAP農産物」の取扱いを高め、認知度の向上・定着を目指す



東京都GAP認証農家PR集

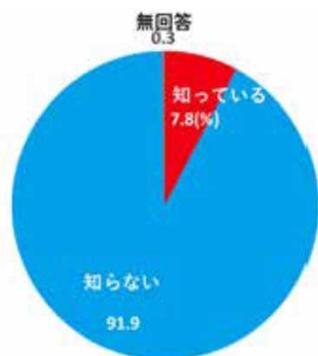


(交流と体験支援事業) 広域食育推進民間活動支援

- ・ 都民を対象として、東京都食育推進計画に基づき民間団体が実施する食育活動を支援する
- ・ 審査委員会が選定した団体の年間活動費を補助（補助率 1 / 2 以内）

東京都食育推進計画

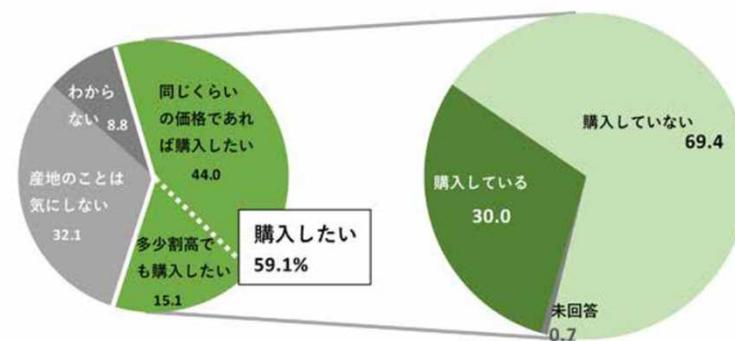
- ・ 親子が東京産食材を調理、試食する食育体験
- ・ 東京産食材の魅力を発信、地産地消を推進
- ・ 東京都GAPについて消費者向けに広く普及



GAPの認知度
91%が「知らない」

東京産食材の購入意向及び実績

「購入したい」人のうち、
「購入している」のは30%



都民と進める食と農の体験事業（東京信連寄付）

《目的》

農業や畜産の果たしている役割を啓発し、生産現場への理解を促進するために、都民とくに児童生徒へ効果的に働きかける

《実施内容》

- 農業体験、食育事業
- 家畜ふれあい体験活動事業
- 都民への東京農業PR



農林水産業の普及啓発 (東京の農林水産webサイトの構築・運営)



- ・ TOKYO GROWNの運営
- ・ 東京の農林水産業の魅力を国内外に紹介し幅広く理解を促進する
- ・ 都の地産地消や食育推進の取組と連携し、継続的な消費者目線の情報発信をする

・ 東京農林水産業や東京農林水産物の情報を消費者目線で情報発信し、認知度向上、理解促進を図り農林水産振興につなげる

・ 都の地産地消の取組を発信



イイシナ：
東京ならではの
加工食品



東京食材を
積極的に使用
する飲食店



- ・ 東京都GAP認証や東京都GAP認証農産物のPR
→ 東京都GAPの消費者への認知度向上、
東京都GAP農産物を地産地消推進に活用

農林水産業の普及啓発 (東京農業情報発信事業)

- ・ るるぶ無料情報誌の作成及び配布
- ・ 東京2020大会を契機として、都内産農林水産物の消費拡大に向けた情報発信

